

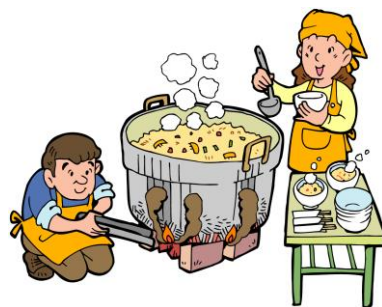
大和郡山 防災ニュース

R7. 2月

このニュースは、市内で防災に関わる住民の皆さんに、動きや情報を提供します。

届出避難所登録申請を受け付けています

令和5年2月に開始した「届出避難所登録制度」は、市指定避難所とは別に、地域住民の安全を確保するため、自治会等が自主的に開設し運営する避難所として、市に届出を行いその登録を受けたものを「届出避難所」に認定するものです。



この制度により、市は災害時の避難状況をできるだけ正確に把握すると共に、避難所開設時の非常用食料などの配備で避難を支援したいと考えています。

自治会館・集会所等を避難スペースとして活用してみませんか！！

R7. 1末現在、57自治会(55箇所)に登録いただいておりますが、自主防災組織の結成数から考えると、未だ周知が行き届いていないと感じています。

災害時における地域の役割は、近隣住民の安否を確認し、在宅避難か避難所へ避難するかを取りまとめることだと考えています。具体的には、班単位でまず近くの公園等に集まり安否を確認し、その後、集会所等を集まり、安否確認の結果を自治会へ報告します。最後に、集会所等に残る人と指定避難所に避難する人及び支援物資の配給などについて話し合うことなどを推奨しています。

自治会・自主防災組織の皆様、自治会館・集会所等を避難スペースとして活用してみませんか！！登録の条件などは裏面をご参照ください。

登録済み届出避難所の内訳

自治会館等:41か所 マンション集会室:4か所

神社・寺社務所:2か所 ミニ体育館:6か所 民間建物:1か所

登録の条件は？ 配備される備蓄品は？

◎届出避難所の条件

- ① 自治会等が利用している自治会館等、もしくは自治会等が所有者等と使用を合意している民間施設等であること。
- ② 次のいずれかに該当する施設であること
 - ・浸水や土砂災害などの影響が比較的少ない場所にある施設であること
 - ・建築基準法における新耐震基準(昭和56年6月1日施行)に対応した施設であること

◎備蓄品の配備

避難所を登録いただいた時、市の下記の備蓄品を配備します。

備蓄品	数量
毛布	5枚
アルファーマ	50食
保存水1.5ℓ	8本
簡易トイレ	50回分

※その他、登録の流れや申請書等の様式、民間施設を利用する場合の参考マニュアルなどについて、市ホームページに掲載しています。「届出避難所」にてご検索ください。

自治会などの防災出前講座依頼も受付中！

少人数でも訪問します。災害対策課までご相談ください。

このニュースは、災害対策課、市内の各支所、矢田コミュニティ会館、南部公民館で配布しています。また、市のHPでもご覧になれます。

大和郡山防災ニュース	🔍	検索
------------	---	----

消防団のニュースは、『大和郡山市消防団へようこそ！』をご覧ください。

大和郡山市消防団へようこそ	🔍	検索
---------------	---	----